

「里山の維持再生ゾーン」の実現に向けて

～市民協働による持続可能なまちづくりのモデルケースとして～

「セキスイハイムの森・木津川」森林保全活動が実施されました

4月22日に木津北地区において、積水化学グループのCSR活動(※)が実施されました。

当日は、セキスイハイム近畿およびグループ会社から新入社員を中心に64人が参加され、本地区で里山保全活動をされている「鹿背山俱楽部」と「NPO法人京都発・竹・流域環境ネット」の指導のもと、クヌギの植樹や竹林の整備、また、旬のタケノコ掘りを体験し、その場でタケノコ料理を味わっていただきました。

参加したセキスイハイム社員の方は、「今回、竹林整備を体験し、竹を建築部材に活用したり、その地域特性の自然を保全していく活動をしながら、自然をうまく利用していくことができれば、より良い街づくりができるのではないかと強く感じました。また、城山台の当社分譲地の近くに自然豊かな里山があることに驚きました。今後も引き続き活動に参加したいと思います。」と話してくださいました。

なお、この積水化学グループの木津北地区においてのCSR活動は、「セキスイハイムの森・木津川」として取り組まれており、平成29年度まで年数回継続して実施されると共に国土緑化推進機構を通じて資金提供もいただいております。

(※) CSR活動とは、企業の社会的責任として実施される活動で、積水化学グループでは、「事業活動を通じた環境貢献」を基本的な考え方として、1997年度から環境貢献活動を続けられています。「事業活動を通じた環境貢献」は、従来品と比較して環境特性に優れた「環境貢献製品の普及推進」と、CO2や廃棄物の削減などの「環境負荷削減」を目的としており、従業員参画のもと、積水化学グループは、CSR活動に積極的に取り組んでいる企業です。



苗木の植樹



タケノコ掘り



集合写真

北谷活動地にウェルカムゲートを設置しました

北谷活動地(鹿背山中切)に入っていくと2体のモニュメントが出迎えてくれます。

このモニュメントは、平成9年の木津南地区のまちびらきの際に、タレントで洋画家の城戸真亜子さんが制作され、これまで梅美台の木津南ソレイユに設置されていました。今回、施設の解体に伴い、同じ学研木津地区である北地区へ引っ越しました。是非、北谷活動地に足を運んでみてください。



移設したモニュメント

木津北地区保全推進室（都市計画課内） ☎75-1222

プレミアム商品券を支給します

予育て世帯および元気な高齢者にプレミアム商品券(平成27年度に木津川市商工会が発行する地域商品券)を支給します。

対 象 平成27年7月1日において、本市の住民基本台帳に記載され、次の要件を満たす方

①平成9年4月2日以降に生まれた兄弟姉妹が3人以上いる世帯の世帯主

②昭和10年4月1日以前に生まれた者で、介護保険法に規定する要介護認定および要支援認定を受けていない者

支給額 ①3人目以降の子ども1人につき24,000円分のプレミアム商品券

②1人につき12,000円分のプレミアム商品券

支給方法 7月(下旬)に、配達証明で送付します。

問合せ ①予育て支援課 ☎75-1212、②高齢介護課 ☎75-1213